

これから一年でああなたの街から犯罪を一掃しよう③

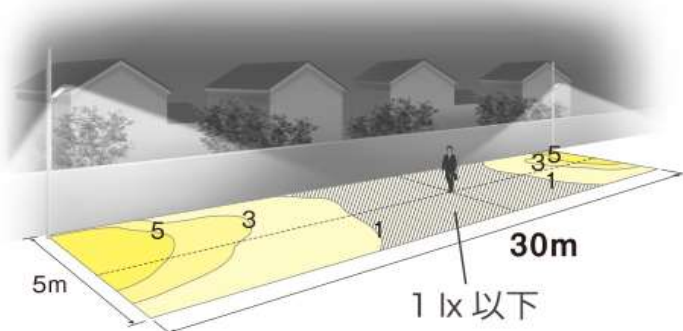
環境整備2 ☆夜間でも明るい街並みを 防犯灯の新規設置を検討しましょう

犯罪が発生してからでは遅すぎますよ！

普段何気なく自分の町内を散歩された際に、あれ？この付近は新しい住宅が増えたなア、と感じたことはありませんか？そしてその際に付近に防犯灯が設置されているかを是非気にしていただきたいのです。

引っ越し転入された世帯の方は、防犯灯の設置希望を誰に伝えたらいいかわからず、そのまま暗がり状態をほったらかしにしていますか？犯罪が起きてからでは遅すぎますので、町内でしっかりフォローアップしましょう。その手順を以下に例示します。

- 町内住民にアンケート（裏面下段参照）で防犯灯設置の希望調査を取りましょう。
- 上記にて住民要望を回収し、実際に該当する現場を訪ね、夜間等で本当に暗くて防犯上問題がないかを検討します。
- 防犯灯の設置目安は、下図のような灯間の暗がりにより、人影も判別しにくくなり、犯罪発生の温床になるような地点を極力減らすことを参考にしましょう。
- 実際の灯設置にあたっては、近隣住民の了承（設置することでの住民の安らかな生活が損なわれるなどマイナス要因はないか？の検討にも配意願います）を得る、私有地に設置する場合は、所有者や管理者の承諾なしでは設置は難しくなります。



防犯灯の新設に際しては、毎年5月～6月に柏市の補助金制度の申請期間となりますが、4月から活動を開始した団体に、この短い期間で新規の防犯灯設置を求めるのは至難です。

とりあえず、毎年の夏場から秋口にかけて、比較的夜間の気候も寒くないこの時期に防犯担当役員を中心に住民へのヒアリング、現地の調査を実施され、その結果（防犯灯設置候補場所の決定）を年度末までに取りまとめます。それを次期の組織



内予算編成に際し予算に反映させ、次期役員に防犯灯の設置（専門業者への発注）を依頼し、その年の6月までに次期役員が柏市への補助金申請を行うような流れで、毎年作業を行うことにより、よりスムーズな防犯灯の設置と諸経費精算が上手く進むこととなります。

防犯灯設置のポイント例


①暗い道が帰宅路にあり人通りが非常に少ない

②街灯の設置間隔が大きく民家も少ないので
路上が真っ暗の箇所がある

防犯灯があれば
安心なのに

③3～4メートル先の人物の顔や表情やどちらを向いているかよくわからない

ほぼ真っ暗で
何も見えないわ



【防犯灯新設希望用紙】

（ふりがな）
お名前

ご住所

ご連絡先
電話番号

メール
アドレス

設置希望
電柱番号

※電柱に付けられているプレートをご確認ください。

※必須事項をご記入の上、XXXXXXXXXXが設置ポストに投函してください。
※記載内容に誤りがある場合は、折り返しご連絡いたしかねます。ご了承ください。

〈防犯灯新設希望場所の略図〉

住民向け設置要望調査票の様式（参考）